

中核的担い手の育成の進捗状況

農業経営課

○令和4年度末の進捗状況

- ・ 販売額 1,000 万円以上を目指す経営発展計画作成 277 経営体
- ・ 販売額 1,000 万円以上の中核的経営体の育成数 65 経営体

	R 2	R 3	R 4
①販売額 1,000 万円以上の経営体の育成目標	7 8	1 5 6	2 2 3
②ロードマップ作成経営体数	1 8 8	2 1 5	2 7 7
③1,000 万円以上の経営体数の実績 (③/①)	2 2	4 4	6 5
※累計値	(28%)	(28%)	(29%)

○主な取組

- ・ 「水田園芸」や「有機農業」等の産地づくりに取り組む経営体や、新規に就農した農業者を対象に、経営発展を目指す具体的な計画（ロードマップ）の作成を支援し、認定農業者等（集落営農法人を除く）195 経営体や認定新規就農者 82 経営体を対象に、これまでの取組状況を踏まえ、課題や支援内容等に関してロードマップの見直しを行いました。
- ・ このロードマップに基づき、販路確保、栽培技術改善、規模拡大のための農地や資金の確保などの支援を市町村、JAと一緒に進めて行いました。

■農産物販売金額 1,000 万円以上の経営体数

- ・ 販売額 1,000 万円以上の農業経営体は、平成 22 年からの 5 年間で 42 経営体減少したが、平成 27 年からの 5 年間で 56 経営体増加。
- ・ この 5 年間の増加率は 9.4%で全国より 8.0 ポイント高い。

	H22	H27	R2	R2-H27
全 国	132,983 (8%)	125,547 (9%)	127,249 (12%)	+1,702 (+1.4%)
島根県	638 (3%)	596 (3%)	652 (4%)	+56 (+9.4%)

出典：農林水産省「農林業センサス」。
（ ）は全経営体数に占める割合